

令和7年度

柳井市の教育計画



愛、夢、志をはぐくむ教育

～ スクール・コミュニティによる教育のまちづくりの推進 ～



「熟議 ―大畠小中学校区の未来を考える―」大畠小・中学校（R6.5.9）

柳井市教育委員会

目 次

I	令和7年度 柳井市の教育計画基本方針	1
	一 令和7年度の重点事項 一	3
II	教育振興基本計画に掲げる具体的施策	5
	≪ 具体的な取組 ≫	

(基本方針) 1 自分を愛し、人を愛し、地域を愛する教育の推進

愛の1	人権教育の推進	6
愛の2	生涯学習の推進	6
愛の3	青少年の健全育成	8
愛の4	芸術・文化の振興	8
愛の5	スポーツ・レクリエーション活動の振興	9
愛の6	歴史・伝統の継承と保護	10
愛の7	郷土教材の開発と地域人材による郷土学習	10

(基本方針) 2 夢をはぐくむスクール・コミュニティづくりの推進

夢の1	学校運営協議会の機能の強化	11
夢の2	学校応援団のさらなる充実	12
夢の3	地域協育ネットの充実	12
夢の4	幼保小中高連携の強化	13
夢の5	家庭の教育力を高めるための支援の強化	13
夢の6	放課後子ども教室の充実	14

(基本方針) 3 志を実現するための力の育成

志の1	「確かな学力」の育成	15
志の2	「豊かな心」の育成	16
志の3	「健やかな体」の育成	16
志の4	キャリア教育の推進	17
志の5	特別支援教育の充実	18
志の6	生徒指導の充実	19
志の7	幼児教育の充実	19
志の8	教職員の資質向上	20

4 基本方針を支える環境整備

(1)	情報発信の充実	21
(2)	安全で快適な学びの環境づくり	21
(3)	学校の適正規模・適正配置	22
(4)	I C T環境の整備・充実	22
(5)	学校教材、図書の整備・充実	23

柳井市民憲章（やないのころ）・「将東遊題壁」偕月性	24
---------------------------	----

I 令和7年度 柳井市の教育計画基本方針

『愛、夢、志をはぐくむ教育』

～ スクール・コミュニティによる教育のまちづくりの推進 ～

柳井市教育委員会では、「柳井市教育大綱」及び「柳井市教育振興基本計画」（第2期令和3～7年度）の教育目標である『愛、夢、志をはぐくむ教育』に基づき、スクール・コミュニティによる教育のまちづくりに取り組んでいます。このスクール・コミュニティとは、学校を核とし、市民の交流を深めることによって、新たな絆を生み出す地域の姿を表しています。

現在、市スクール・コミュニティセンターが核となり、各小・中学校と、家庭や地域との連携を支援するとともに、学校運営協議会や学校応援団の活性化を図り、本市の人づくり・まちづくりにつなげているところです。

特に、各小・中学校で組織されている学校応援団が、学校の教育活動に積極的に関わっていくことにより、児童・生徒の「自己肯定感」、「他者肯定感」、「地域肯定感」の3つの肯定感を高めるとともに、“ふるさと柳井を愛する心情（郷土愛）”の醸成にもつながっています。引き続き「やない教育の日」などを通じて、各校の学校応援団の活動を支援してまいります。

さて、昨年度、本市では、柳井商工高校女子バドミントン部の全国大会9連覇、そして、パリ五輪でのバドミントン男子ダブルスの保木卓朗選手やバスケットボール男子の河村勇輝選手の活躍、リニューアルしたバタフライアリーナでのTリーグ公式戦の開催など、『スポーツのまち柳井』を象徴する快挙が続きました。

また、文化面では、半年で入館者数10万人を超え、市民の協働・交流の新たな拠点となった『みどりが丘図書館』や新阿月公民館の開館のほか、柳井市美術展覧会は第60回の節目を迎え、小・中学生の作品を特別募集したところ、多くの出品があり、盛会となりました。

市教育委員会では、今年度も学校や地域・関係団体との連携を密に取りながら、学校教育活動を始め、スポーツ・文化・芸術・体育関係等の分野において、市民の活動や交流をしっかりとサポートしてまいります。

本市教育委員会では、スクール・コミュニティの考え方に通じる本市特有の『児(こ)やらい』の精神を生かし、地域のみんなで子どもたちを見守り、育てていく「児やらいマネジメント」を大切にしていきたいと考えています。

『児やらい』とは

昔、商都である柳井には、「子育て」を表す『児やらい』という言葉がありました。この『児やらい』とは、「親や大人が前面に出て、引っ張るのではなく、子どもを前面に押し出し、親や大人が後ろから押して、地域社会へ追い出していく」という意味で、子どもの自立心を養うことに重点を置いた子育てを意味しています。



(基本方針) 1 自分を愛し、人を愛し、地域を愛する教育の推進

～ 自己肯定感、他者肯定感、地域肯定感の育成を図ります ～

- * 自己肯定感を高めるために、体験的な学習を進め、一人ひとりのよさと可能性を伸ばし、しなやかさを育てます。
- * 他者肯定感を高めるために、学校応援団や地域の様々な人との交流を深め、絆を深める活動を促進します。
- * 地域肯定感を高めるために、「児やらいマネジメント」の中で、地域の方々と作成した「学校・地域連携カリキュラム」による、地域の歴史や伝統文化を守り育てる活動を促進します。



(基本方針) 2 夢をはぐくむスクール・コミュニティづくりの推進

～ 学校、家庭、地域の連携による人づくり、まちづくりを推進します ～

- * 市スクール・コミュニティセンターを核に、学校運営協議会や学校応援団活動の活性化を図り、学校とともにある地域づくりをいっそう推進します。
- * 学校教育、家庭教育、地域教育力の連携を促進し、しなやかでたくましい人材（人財）の育成に努めます。
- * 中学校の部活動改革は、現在の学校部活動を継続させつつ、まずは休日の地域連携を確実に進めます。



(基本方針) 3 志を実現するための力の育成

～ 「生きる力」の確実な育成を基盤としたキャリア教育を推進します ～

- * 「二分の一成人式・十歳の集い」や「立志式」の節目の決意表明を大切にするとともに「キャリア・パスポート」の活用や柳井商工会議所との連携により、自己の将来の夢や目標の実現に向けたキャリア教育を進めます。
- * 確かな学力、豊かな心、健やかな体といった「生き抜く力」の育成を幼保小中高、地域との連携の下に進めます。
- * 自らの力で困難に立ち向かい、課題を解決し、力強く生き抜く「人間力」を高めるために、アクティブ・ラーニングやICT教育の実践を進めます。
- * AIドリルや学習アシスタントアプリの導入により、タブレット端末のいっそうの授業活用と家庭学習の充実を図り、「個別最適な学び」と「協働的な学び」による児童生徒の学力向上を図ります。

— 令和7年度の重点事項 —

《学校教育》

- 子どもが身に付けるべき力を、家庭や地域と共有し、社会と連携・協働することで「社会に開かれた教育課程」の実現を図ります。
- 学校運営協議会での熟議において「学校・地域連携カリキュラム」の見直し、作成を通して、学校・家庭・地域が子どもたちに付けたい資質・能力や、めざす子ども像などの共有を図ります。
- いじめ、不登校への積極的な取組として、自己肯定感や他者肯定感を高めるとともに、学級・学校・地域における絆づくりや安心できる居場所づくりに努めます。
- 学習の積み上げが成果として顕著に表れる算数・数学に焦点を絞り、基礎・基本の確実な習得に向けた指導を行うことで、子どもたちの学びの充実を図ります。
- タブレット端末等を活用した「個別最適な学び」の充実とともに、多様な他者と協働しながら探究的な学習や体験活動などを行う「協働的な学び」を充実させ、子どもたちの可能性を引き出す主体的、対話的で深い学びの研究を推進します。
- 言語活動・情報教育の充実や英語教育の推進を通して、コミュニケーション力や表現力、情報活用能力の育成を図ります。
- 複式学級における指導方法について研究を深め、複式における豊かな学級集団づくりや学習リーダーの育成を行います。
- 学力分析を詳細に行うことで、個々の学習課題を明確にし、授業改善や補充学習の充実を図ることを通して、子どもたち一人ひとりの学力保障を図ります。
- 「学びのサイクル」の取組を充実するため、タブレット端末を効果的に活用するなど、家庭学習の在り方について工夫改善を行います。
- 子どもたちが将来にわたって心身ともに健康な生活を送ることができるよう学校保健における取組の充実を図ります。
- 水泳授業における外部インストラクターの参画により、指導内容の充実と教員の働き方改革を図ります。
- 学校・保護者・地域・関係機関が地域ぐるみで連携し、大規模災害時の児童生徒等の安全確保と他の人々や地域の安全に貢献できる力と、自助・共助の意識の高揚を図ります。

《社会教育》

- 学校教育と両輪で進めるスクール・コミュニティに取り組む体制を構築します。
- 地域に伝わる知恵や技術の伝承活動を促進します。
- 自然体験活動を促進し、しなやかでたくましい子どもを育てます。
- 公民館等の社会教育施設の機能を充実し、利用者の利便性の向上を図ります。
- 文化福社会館や公民館などの社会教育施設について、施設の現状や課題を把握し、安全性や快適性の向上に取り組みます。

- 公民館活動における学習講座を工夫し、交流や生きがいづくりを図ります。
- 家庭教育支援チームを強化し、家庭教育に不安を抱える保護者等への相談活動を充実します。
- 学校図書館司書やボランティア団体、やない市民活動センターとの連携を図ります。
- 地域資料のデジタル化を進め、デジタルアーカイブサイトの充実を図ります。
- 幅広い世代において本に親しむ心を養うため、本と触れあう機会の提供と興味・関心の醸成を図ります。

《スポーツ・文化》

- スポーツ少年団の啓発活動を工夫し、活性化を図ります。
- 全国で活躍するトップアスリートや成績優秀な競技団体を支援し、スポーツ競技力の向上を図ります。
- 弓道場建設のほか、ビジコム柳井スタジアムやアデリーホシパーク等のスポーツ施設においては、安全で快適な利用・運営ができるよう、長期的な視点のもと、計画的に更新・修繕を実施し長寿命化を図ります。
- 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針」に基づき、地域連携を進めます。
- 次世代を担う子ども達の活動の場として、サンビームやないを中心に文化芸術の活性化を目指します。
- しらかべ学遊館や月性展示館等の展示施設を活用し、郷土の文化財や人物の情報を発信します。
- 地域の歴史・文化遺産についての調査・研究を深め、郷土愛の醸成と保全・継承に努めます。

《環境整備》

- 学校施設の安心・安全対策として、柳井市学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化対策等の施設・設備の改修を進めます。
- 特別教室等の空調設備整備やトイレの洋式化、バリアフリースイールの設置及び施設のバリアフリー化を計画的に進めます。
- G I G Aスクール構想のもと、統合型校務支援システムの円滑な運用と、書類の押印廃止等の事務の改善を図ります。
- 市セキュリティポリシーに基づき、デジタルリテラシーの向上に努めます。
- 各教室や屋内運動場等において、Wi-Fi 環境の拡充整備を進めます。
- 子どもたちや教職員、家庭、地域住民など、社会に根差したウェルビーイングの向上を目指します。
- 学校休業日の見直しにより、家族そろっての活動の奨励や教職員の働き方改革を図ります。

Ⅱ 教育振興基本計画に掲げる具体的施策（第2期 令和3～7年度）

愛、夢、志をはぐくむ教育

～ スクール・コミュニティによる教育のまちづくりの推進 ～

（基本方針）1

自分を愛し、人を愛し、地域を愛する教育の推進

～自己肯定感、他者肯定感、地域肯定感の育成～

愛

愛の1
人権教育の推進

愛の2
生涯学習の推進

愛の3
青少年の健全育成

愛の4
芸術・文化の振興

愛の5
スポーツ・レクリエーション活動の振興

愛の6
歴史・伝統の継承と保護

愛の7
郷土教材の開発と地域人材による郷土学習

（基本方針）2

夢をはぐくむスクール・コミュニティづくりの推進

～学校、家庭、地域の連携による人づくり、まちづくりの推進～

夢

夢の1
学校運営協議会の機能の強化

夢の2
学校応援団のさらなる充実

夢の3
地域協育ネットの充実

夢の4
幼保小中高連携の強化

夢の5
家庭の教育力を高めるための支援の強化

夢の6
放課後子ども教室の充実

（基本方針）3

志を実現するための力の育成

～「生きる力」の確実な育成を基盤としたキャリア教育の推進～

志

志の1
「確かな学力」の育成

志の2
「豊かな心」の育成

志の3
「健やかな体」の育成

志の4
キャリア教育の推進

志の5
特別支援教育の充実

志の6
生徒指導の充実

志の7
幼児教育の充実

志の8
教職員の資質向上

4 基本方針を支える環境整備

- （1）情報発信の充実 （2）安全で快適な学びの環境づくり （3）学校の適正規模・適正配置
（4）ICT環境の整備・充実 （5）学校教材、図書の整備・充実

(基本方針) **1** 自分を愛し、人を愛し、郷土を愛する教育の推進

愛の1 人権教育の推進

① 人権教育の推進

取組項目	内 容
人権教育研修会の開催 【人権教育室】	人権教育を推進するため、各種団体、企業、学校関係者、保護者など、対象に応じた研修会を実施する。

② 相談・推進体制の充実

取組項目	内 容
指導者の養成 【人権教育室】	人権教育を推進する立場にある者を対象とした研修会を開催する。

③ 人権啓発活動の推進

取組項目	内 容
児童生徒の作品募集 【人権教育室】	人権について関心と理解を深めることができるよう、人権に関するポスターや作文等の作品募集を行う。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 1	人権教育研修会の開催件数	33 回/年

愛の2 生涯学習の推進

① 普及啓発活動の推進

取組項目	内 容
学習情報の提供 【生涯学習・スポーツ推進課】	グループ・サークルを紹介する冊子等を作成するとともに、ホームページによる情報提供を行う。

② 学習活動の多面的支援と相談体制の充実

取組項目	内 容
しらかべ学遊館との連携 【生涯学習・スポーツ推進課】	小・中学校や地域教育ネット等の関係機関との連携を図り、学習活動等の体制の充実を図る。
学校図書館との連携強化 【図書館】	みどりが丘図書館のさらなる利用促進や児童図書の計画的な整備充実とともに、図書の学校貸出がより効果的なものとなるように、学校図書館司書との連携を図る。

③ 人材・組織の育成

取組項目	内 容

④ 学習成果発表会の充実

取組項目	内 容

⑤ 生涯学習推進体制の整備充実

取組項目	内 容

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 2	図書館連携会議の開催件数	3 回/年
◆ 数値目標 3	公民館講座や各種教室の開催件数	100 講座/年

愛の3 青少年の健全育成

① 青少年育成センターの充実

取組項目	内 容
街頭補導の実施 【生涯学習・スポーツ推進課】	青少年の非行を防止するため、少年補導員による街頭補導・あいさつ運動を実施する。

② 青少年を取り巻く環境の整備

取組項目	内 容
中・高生徒指導連絡協議会への参加 【生涯学習・スポーツ推進課】	青少年に関わる各種団体・関係機関及び学校との連携を図る協議会へ参加する。
二十歳（はたち）の集いの開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	スタッフを公募し、自主運営による二十歳（はたち）の集いを開催する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 4	少年補導員による街頭補導回数	30 回/年

愛の4 芸術・文化の振興

① 文化にふれあう機会の充実

取組項目	内 容
美術展覧会の開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	市民文化の向上と美術の普及・振興を図るため、「柳井市美術展覧会」を開催する。

② 自主的な芸術・文化活動の促進

取組項目	内 容
自主文化事業の開催 【サンビームやない】	市民のニーズに応えられるよう多様な自主文化事業に取り組み、柳井広域から魅力を発信していく。

③ 文化施設の適正な管理運営

取組項目	内 容
施設の適正な管理運営 【生涯学習・スポーツ推進課】	指定管理者による文化福祉会館及び勤労青少年ホーム等の適正な管理運営と利用促進を図る。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 5	サンビームやない自主文化事業の開催回数	4 回/年

愛の5 スポーツ・レクリエーション活動の振興

① 生涯スポーツの推進

取組項目	内 容
スポーツ活動への参加促進 【生涯学習・スポーツ推進課】	参加機会の拡充、障がい者スポーツの推進、健康増進の推進を図り、スポーツ活動への積極的参加に向けた普及啓発を行う。

② 競技力の向上

取組項目	内 容
拡 スポーツに関する競技水準の向上推進 【生涯学習・スポーツ推進課】	全国規模のスポーツ大会で活躍が期待できる青年及び若年の選手又はその所属団体を強化指定し、トップアスリートの育成を支援する。

③ 人材の育成

取組項目	内 容
スポーツをとoshた青少年の健全育成 【生涯学習・スポーツ推進課】	スポーツ少年団活動等を推進し、気軽にスポーツに取り組める環境づくりを行うとともに青少年の健全育成を図る。

④ スポーツによる地域活性化

取組項目	内 容
地域交流及び情報発信の推進 【生涯学習・スポーツ推進課】	柳井市スポーツ交流推進室の取組として、スポーツイベントへの幅広い参加を促すとともに、地域交流の活発化を図る。

⑤ スポーツの場の充実及び施策の推進

取組項目	内 容
拡 施設の整備及び利用の促進 【生涯学習・スポーツ推進課】	スポーツ施設及び設備の利便性向上に向けた調査設計と整備を進め、利用の促進を図る。(弓道場建替、ビジコム柳井スタジアム、アデリーホシパーク等のスポーツ施設)
スポーツに関する功績者の顕彰 【生涯学習・スポーツ推進課】	スポーツに対する関心と意欲を高めるため、功績を挙げた方を顕彰する。

◆ 数値目標 6

指標名	成果指標
市主催大会への参加者数	延べ5,600人



愛の6 歴史・伝統の継承と保護

① 地域の文化遺産の保存と活用

取組項目	内 容
歴史民俗資料館等施設の活用 【文化財室】	しらかべ学遊館、茶臼山古墳、町並み資料館、大畠郷土民俗資料館、月性展示館、むろやの園等の利用促進に取り組む。
文化遺産の調査・保全 【文化財室】	歴史文化遺産の調査や文化財指定、保全のための技術的支援等を行う。（柳井市小田家住宅近代和風建築等総合調査）
伝統的建造物群保存地区の保存事業 【文化財室】	伝統的建造物群保存地区内の建物等の修理、修景を行う。

② 伝統文化・芸能の保存・継承

取組項目	内 容
活動の支援と後継者の育成 【生涯学習・スポーツ推進課】	補助金交付による助成や、各種メセナ（企業等による助成制度）の情報を把握し、該当する団体等に紹介する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 7	歴史民俗資料館等での団体及び学校利用回数	15 回/年

愛の7 郷土教材の開発と地域人材による郷土学習

① 地域の文化財や歴史的事象を生かした教材開発

取組項目	内 容
地域の文化財や歴史的出来事の教材開発 【学校教育課】	地域の文化財や歴史等についての理解が深まるように「ふるさと柳井」・「ふるさと柳井地図」を改訂する。
文化財の情報発信と活用 【文化財室】	文化財説明看板の設置、専門職員による講座開催や郷土史家の紹介、民俗資料の整理・貸出等を行う。

② 生きた歴史を学ぶための、ゲストティーチャーによる授業の実施

取組項目	内 容
ゲストティーチャーによる授業 【学校教育課】	地域の歴史や伝統文化、仕事、くらし等について詳しい地域人材を活用した教科横断的な授業を推進する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 8	地域の文化財や歴史的出来事の教材開発	全小中学校で実施 14 校
◆ 数値目標 9	ゲストティーチャーによる授業	全小中学校で実施 14 校

(基本方針) 2 夢をはぐくむスクール・コミュニティづくりの推進

夢の1 学校運営協議会の機能の強化

① 学校、家庭、地域住民の連携と協働に根ざしたコミュニティ・スクールの運営

取組項目	内 容
コミュニティ・スクール運営推進書の作成 【学校教育課】	学校運営協議会からの意見・要望・考察等を明記した「コミュニティ・スクール運営推進書」を作成し、取組状況を評価する。
地域に開かれた学校要覧の作成 【学校教育課】	コミュニティ・スクールとしての活動の様子が伝わる学校要覧を作成する。

② スクール・コミュニティセンターを中心とした、学校運営協議会の活性化に向けた支援と情報発信

取組項目	内 容
学校運営協議会への支援 【学校教育課、生涯学習・スポーツ推進課】	地域学校協働活動推進員や指導主事等が積極的に学校運営協議会に参加し、適切な指導助言を行う。

③ 教職員が一体となってコミュニティ・スクールの運営にあたる仕組みづくり

取組項目	内 容
校内体制の整備 【学校教育課】	ベースアップ研修を実施し、すべての教職員がコミュニティ・スクールの運営に関わることができるよう意識改革に努める。

④ 地域住民との交流の拠点となるコミュニティルームの整備・活用

取組項目	内 容
コミュニティ・ルームの活用 【生涯学習・スポーツ推進課】	地域住民の交流の拠点や生涯学習の場となるように、コミュニティ・ルーム等学校施設の活用を図る。

◆ 数値目標 10

指標名	成果指標
コミュニティ・スクールの運営に関する教職員対象の研修会等の実施回数	1回/年



夢の2 学校応援団のさらなる充実

① スクール・コミュニティセンターを中心とした、学校応援団の充実に向けた支援

取組項目	内 容
学校応援団研修会の実施 【生涯学習・スポーツ推進課】	学校応援団の取組をもとに、学校応援団の充実に資する研修会を実施する。

② スクール・コミュニティセンターによる、学校応援団に関する情報収集と情報発信

取組項目	内 容
スクール・コミュニティだよりの発行 【学校教育課、生涯学習・スポーツ推進課】	地域学校協働活動推進員が発行するスクール・コミュニティだよりで各校の特色ある取組を積極的に紹介する。

③ 学校応援団の新たな登録者の募集

取組項目	内 容
新たな学校応援団登録者の募集 【生涯学習・スポーツ推進課】	地域住民や保護者OBを中心としたボランティア登録者を募集する。

④ 校内コーディネーターの活動を支援

取組項目	内 容
地域コーディネーターとの情報交換 【生涯学習・スポーツ推進課】	全地域の取組の充実・向上を図るため、地域学校協働活動推進員が、各学校の地域コーディネーターと情報交換や協議を行う。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 11	各学校の地域コーディネーターとの協議回数	6 回/年

夢の3 地域協育ネットの充実

① スクール・コミュニティセンターによる、地域協育ネットの活動の充実に向けた支援

取組項目	内 容
地域協育ネット協議会への参加 【生涯学習・スポーツ推進課】	地域住民の連携協働による教育活動となるよう、地域学校協働活動推進員や指導主事等が、アドバイザーとして参加する。

② スクール・コミュニティセンターによる、地域協育ネットに関する情報収集と情報発信

取組項目	内 容
スクール・コミュニティだよりの発行 【学校教育課、生涯学習・スポーツ推進課】	地域学校協働活動推進員が発行するスクール・コミュニティだよりで各校の特色ある取組を積極的に紹介する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 12	スクール・コミュニティだよりの発行回数	10 回/年

夢の4 幼保小中高連携の強化

① 幼保小連携協議会の開催

取組項目	内 容
幼保小連携協議会の開催 【学校教育課】	連携協議会を開催し「やない架け橋期のカリキュラム」を中心において情報交換や協議を充実させる。

② 小中一貫教育に関する研究の推進

取組項目	内 容
小中一貫教育校の授業公開への参加 【学校教育課】	先進校における取組の情報収集を行うとともに、小中一貫教育校が公開する授業を積極的に紹介する。

③ 校種間連携による教育活動の推進

取組項目	内 容
校種間連携を推進する協議会の開催 【学校教育課】	校種間連携を図るため、「小中高連携生徒指導連絡協議会」や「柳井市学校保健委員会」を開催する。

◆ 数値目標 13	指標名	成果指標
	校種間連携を推進する協議会の開催回数	各協議会 2 回/年

夢の5 家庭教育の教育力を高めるための支援の強化

① 家庭の教育力を高めるための支援の充実

取組項目	内 容
家庭教育支援チーム員の育成 【生涯学習・スポーツ推進課】	家庭教育アドバイザー養成講座等の活用を図る。

② 家庭児童相談員及び少年安全サポーターの配置

取組項目	内 容
少年安全サポーターの活用 【生涯学習・スポーツ推進課】	市内学校等を対象に不審者対応訓練、ネット問題対策教室、薬物乱用防止教室等を実施する。

③ 家庭や地域社会、異校種と連携した多様な体験活動の充実

取組項目	内 容
地域の行事等への参画の働きかけ 【学校教育課】	学校運営協議会における学校、家庭、地域の協議を充実させ、地域の行事等の周知を図り、参画を促す。

④ 学校、家庭、地域の連携による「学びのサイクル」の確立

取組項目	内 容
学びのサイクルの質的な向上 【学校教育課】	学校運営協議会等において、学校と家庭・地域が努力目標を共有し、その成果を検証する。

⑤ 家庭教育支援に係る情報提供や保護者間の人間関係づくりの機会の充実

取組項目	内 容
保護者を対象にした研修会の開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	こどもサポート課と連携しながら、リーフレットの配布や家庭教育支援チームを中心としたグループワーク研修を行う。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 14	目標の成果を検証するアンケートの実施回数	2 回/年
◆ 数値目標 15	保護者を対象にした研修会の開催回数	6 回/年

夢の6 放課後子ども教室の充実

① しらかべ学遊館による放課後子ども教室の実施

取組項目	内 容
放課後子ども教室の開催 【生涯学習・スポーツ推進課】	各地域教育ネットや学校応援団の関係機関と連携して地域の実情に応じた放課後子ども教室の取組を実施する。

②学校を単位とした放課後子ども教室の実施

取組項目	内 容
各学校における放課後子ども教室の開催【生涯学習・スポーツ推進課】	学校の実情やニーズに応じた活動を展開する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 16	放課後子ども教室の開催回数	24 回/年



(基本方針) **3** 志を実現するための力の育成

志の1 「確かな学力」の育成

① 学習指導要領の着実な実施

取組項目	内 容
カリキュラム・マネジメント 【学校教育課】	各学校において、教育課程に関する評価、改善を地域連携の視点を含め組織的計画的に重ね、教育の質の向上を図る。
学習の基盤となる力の育成 【学校教育課】	全教育活動を通して言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力等、全ての学習の基盤となる資質・能力の育成を図る。
年間授業時数の確保 【学校教育課】	年間指導計画の工夫や行事計画の見直しを行うことで、学習指導要領を着実に実施するための年間授業時数を確保する。
算数・数学の基礎・基本の確実な習得 【学校教育課】	少人数指導の充実やICTの活用、市独自の取組により基礎・基本の確実な習得を図る。

《特定教科学力強化事業》 3年目の取り組み

- ◎ 抽象的な学習内容が増加する小学校3・4年において、より効果的な学習指導体制を整えるための加配教員を市独自に配置し、少人数でのきめ細かな指導を通して、学習内容の定着を図ります。
- ◎ 1人1台タブレット端末にAIドリルを導入（小2～中3）し、一人ひとりの学習ペースや理解度に応じた学びの充実を図ります。
- ◎ 指導者用デジタル教科書を導入し、拡大表示や動画などの視覚的支援の充実による、より分かりやすい算数や数学の授業を展開します。
- ◎ 「総合学力調査」を6学年分実施することで、小学2年から中学3年までの児童生徒の学力の伸びを継続的に分析・把握し、課題解決のための指導に生かします。

② アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善

取組項目	内 容
校内外に向けた授業公開 【学校教育課】	各小中学校による授業公開をとおして、校内外からの参観者を含めた熟議の実施や指導助言を受けることで、アクティブ・ラーニングからの授業づくり・授業改善を進める。

③ データに基づいた着実なPDCAサイクルの実施

取組項目	内 容
学力向上担当を集めた研究集会の実施 【学校教育課】	県学力定着状況確認問題後、市内で学力向上研究集会を行い、データを活用した課題改善について協議する。

④ 学校、家庭、地域の連携による「学びのサイクル」の確立

取組項目	内 容
学びのサイクルの質的な向上 【学校教育課】	努力目標を学校と家庭・地域が共有し、目標の実現に向けた取り組みの成果を検証する。

⑤ 読書活動の充実

取組項目	内 容
学校図書館の整備 【学校教育課】	全小・中学校に配置した学校司書と司書教諭の連携を進めることで、読書環境の充実が図られる体制づくりを推進する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 17	校内外に向けた授業公開	全小中学校で実施 14 校

志の2 「豊かな心」の育成

① 道徳科の授業における「考え、議論する道徳」への質的変換

取組項目	内 容
「考え、議論する道徳」の実現に向けた指導 【学校教育課】	道徳授業セミナーや各種研修会への参加や参観日等を利用した積極的な授業公開により研修機会を確保する。

② 豊かな心をはぐくむための体験活動の充実

取組項目	内 容
体験活動の年間指導計画への位置づけ 【学校教育課】	全ての小中学校において、生活科や総合的な学習の時間等における体験活動を年間指導計画に位置付け、子どもの主体的な取組や地域と連携した取組の充実を図る。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 18	道徳授業セミナーや各種研修会への参加や授業公開	全小中学校で実施 14 校

志の3 「健やかな体」の育成

① 体力向上の推進

取組項目	内 容
基礎体力の向上 【学校教育課】	各校において体力向上維新プロジェクトの実施状況を分析して「体力向上レポート」を作成し、体力向上に取り組む。
新 水泳指導の充実 【教育総務課】 【学校教育課】	水泳授業における外部インストラクターの参画により、専門的指導の展開と教員の働き方改革を図る。

② 学校保健の充実

取組項目	内 容
課題に即した学校保健活動 【学校教育課】	学校保健に関わる子どもの課題を明確にし、課題解決における具体的な提案を学校保健委員会や学校健康フォーラムで行う。

③ 食育の充実

取組項目	内 容
食育のための巡回訪問 【学校給食センター】	「食」についての関心を育むため、希望するクラスへ巡回訪問を行う。
お弁当の日の推奨 【学校教育課】	お弁当づくりをとおして、お弁当のおかずになるまでに携わった人々の存在に気づかせ、いつも作ってくれる人や食材への感謝の気持ちを芽生えさせる。
中学校給食費の無償化 【学校給食センター】	中学校生徒の給食費無償化により、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て環境の充実を図る。



④ 安全教育の推進

取組項目	内 容
危険予測学習の実施 【学校教育課】	学校にひそむ危険性等の危険要因を発見し解決する能力を高めるため、各校において危険予測学習（KYT）の実施を推進する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 19	全国体力・運動能力・運動習慣等調査における体力合計点	平均が全国平均を上回る
◆ 数値目標 20	食育のための巡回訪問の回数	1 回/年

志の4 キャリア教育の推進

① 立志の教育の推進

取組項目	内 容
「二分の一成人式・十歳の集い」や「立志式」の実施 【学校教育課】	「二分の一成人式・十歳の集い」や「立志式」の実施をとおして、児童・生徒自らが志をたて、夢を描き、自身のキャリア形成を図ることができるよう援助する。

② 教育活動全体をとおしたキャリア教育の推進

取組項目	内 容
キャリア・パスポートの活用 【学校教育課】	学んだことを振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげるため、内容や活用方法についての工夫を助言する。

③ 家庭や地域社会、異校種と連携した多様な体験活動の充実

取組項目	内 容
地域行事等への参画の働きかけ 【学校教育課】	「学校・地域連携カリキュラム」の見直しを毎年行い、学校・家庭・地域の連携を深め、地域の行事等への参画意識を高める。
持続可能なまちづくりの担い手を育む 【学校教育課】	スクール・コミュニティの取組を充実させ、学校を中心とした地域づくりを推進する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 21	「二分の一成人式・十歳の集い」や「立志式」の実施	対象小中学校で実施 13 校
◆ 数値目標 22	「学校・地域連携カリキュラム」の作成	全小中学校で実施 14 校

志の5 特別支援教育の充実

① 相談支援体制の充実

取組項目	内 容
専門家会議の開催 【学校教育課】	特別な教育的支援を必要とする子どもの、より適切な教育の場について審議する「柳井市教育支援委員会」を開催する。

② インクルーシブ教育システムの構築

取組項目	内 容
特別支援教育推進週間の設定 【学校教育課】	全教職員が特別支援教育の視点で学習環境や指導方法、教材等を改善することを目的として、「柳井市特別支援教育推進週間」を設ける。

③ 関係諸機関との連携の充実

取組項目	内 容
要請訪問の活用 【学校教育課】	特別支援学校等から地域コーディネーターの派遣を受ける「要請訪問」制度を活用するため、各校へ利用促進の周知に努める。

④ 教職員の指導力の向上

取組項目	内 容
校内コーディネーター研修会の開催 【学校教育課】	特別支援学校等と連携し、地域コーディネーターの活用を促進することを通して、特別支援教育のさらなる充実を図る。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 23	「柳井市特別支援教育推進週間」の実施回数	全小中学校で実施 2 回/年

志の6 生徒指導の充実

① 相談支援体制の充実

取組項目	内 容
スクール・ソーシャルワーカーの配置 【学校教育課】	子どもにかかわるすべての背景や状況を視野に入れて判断し、問題の解決をめざすスクール・ソーシャルワーカーを各校のニーズに応じて配置する。

② SNSトラブルへの新たな取組の推進

取組項目	内 容
中学生主体の研修会への参加 【学校教育課】	SNSに関する児童生徒の自発的な取組を促すために、柳井警察署主催の「柳井市中学生少年リーダーズサミット」に参加する。

③ 関係機関との連携の充実

取組項目	内 容
「要保護児童対策地域協議会」でのケース検討【学校教育課】	「要保護児童対策地域協議会」の実務者会議に出席するとともに関係機関との情報共有を密に行い、その後の対応へとつなげる。

④ 教職員の指導力の向上

取組項目	内 容
「柳井市いじめ問題研修会」の開催 【学校教育課】	「柳井市いじめ問題研修会」を開催し、いじめ問題や不登校対応についての講話、協議・情報交換を行い、研修を深める。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 24	「柳井市いじめ問題研修会」の開催回数	1 回/年

志の7 幼児教育の充実

① 連携体制の充実

取組項目	内 容
幼稚園・保育園（所）への巡回訪問 【学校教育課】	特別な教育的支援を必要とする子どもの情報共有を図るため、保健師や家庭児童相談員・特別支援教育地域コーディネーター等と連携して幼稚園・保育園（所）への巡回訪問を行う。

② 交流機会の促進

取組項目	内 容
交流機会の確保 【学校教育課】	小中学校の教職員を対象に「保育・幼児教育体験」を実施し、園生活の体験が小中学校での指導の工夫に生かせるよう支援する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 25	「保育・幼児教育体験」の実施回数	1 回/年

志の8 教職員の資質向上

① 多様な教育課題に対応する力を付けるための研修の充実

取組項目	内 容
多様な教育課題に対応する研修会の開催 【学校教育課】	I C Tを活用した個別最適な学びや協働的な学びから主体的・対話的で深い学びを実現するための研修会や、小規模校での学びの充実を図る研修会等を実施する。

② キャリアステージに応じた研修の充実

取組項目	内 容
人材育成の研修会開催 【学校教育課】	「克己堂」(ミドルリーダー) や「時習館」(ベテラン教員) を実施する。また、人材育成プログラム「やない式O J T」(主に1～6年目教員) の活用を促す。

③ 質の高い学習指導を実現するための研修の充実

取組項目	内 容
「克己堂」の開催 【学校教育課】	教員の授業力向上と校内研修の活性化を目的とした研修会である「克己堂」授業研究会を開催し、深い学びを視点とした授業づくりについて市内教職員全体で研究を行い、子どもたちのよりよい学びにつなげる。

④ 子どもや保護者と向き合う時間を確保するための業務改善の推進

取組項目	内 容
コミュニティ・スクール運営推進書の位置付け 【学校教育課】	「コミュニティ・スクール運営推進書」の重点目標に業務改善を位置付け喫緊の課題として改善を図る。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 26	「克己堂」の開催	全小中学校で実施 14校



4 基本方針を支える環境整備

(1) 情報発信の充実

① 市ホームページの充実

取組項目	内 容
市ホームページの更新 【教育総務課】	本市がめざす教育について、市民に分かりやすく伝わるよう掲載内容と更新頻度の改善に取り組む。

② 各小・中学校による情報発信の充実

取組項目	内 容
学校へのサポート 【学校教育課】	各学校でのホームページを用いた情報発信について、有効なコンテンツづくりを支援する。
興味・関心のあるホームページの開設 【学校教育課】	スクール・コミュニティ、ＩＣＴの活用、学力向上、各学校の行事等、市民の関心が高い項目の充実を図るよう助言する。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 27	市ホームページの更新頻度	1 回/月
◆ 数値目標 28	指導主事の学校訪問による情報発信サポート	1 回/年

(2) 安全で快適な学びの環境づくり

① 学校施設の安心・安全な教育環境の確保

取組項目	内 容
学校施設・設備の改修 【教育総務課】	学校施設の非構造部材の耐震化と、老朽化施設・設備の改築・改修、長寿命化に取り組む。

② 教育環境の質的向上

取組項目	内 容
教育環境の改善 【教育総務課】	特別教室の空調設備設置やトイレの洋式化、バリアフリースイレの設置、照明設備のＬＥＤ化及び施設のバリアフリー化等、学校施設の機能性向上と環境改善に取り組む。

③ 通学の安全対策の推進

取組項目	内 容
通学路の合同点検と改善 【学校教育課】	通学路の安全確保を図るため、国・県・関係機関を含めた柳井市通学路安全推進会議による協議と合同点検を実施し、該当する所管において改善を図る。
遠距離通学への支援 【教育総務課】	児童生徒の遠距離通学を支援するため、通学に係る費用補助やスクールバス・スクールタクシーを運行する。

④ 安心安全メールシステム

取組項目	内 容
安心安全メールシステム 【学校教育課】	学校行事や防犯、災害、有害鳥獣等に関する緊急情報を保護者に送信し、児童生徒の安全確保を図る。

	指標名	成果指標
◆ 数値目標 29	学校施設非構造部材(屋内運動場)の耐震化率	100%
◆ 数値目標 30	通学路の合同点検	1 回/年

(3) 学校の適正規模・適正配置

① 学校の適正規模・適正配置

取組項目	内 容
適正規模・適正配置の検討 【教育総務課】	学校経営に関して検討が必要とされる学校については、規模及び配置の適正化に向けた取組を進める。

② 廃校跡地の活用

取組項目	内 容
廃校跡地の有効活用の検討 【教育総務課】	地域の事情に配慮し、市の各種計画と整合を図りつつ、廃校跡地の有効活用を検討する。新たな利活用が進む跡地については住民等の理解と協力を図る。

(4) ICT環境の整備・充実

① ICT学習環境整備の推進

取組項目	内 容
教育DXに係るKPIの実現 【教育総務課】【学校教育課】	端末整備やネットワーク改善のハード面と、紙ベースの業務改善やデジタル教科書の活用といったソフト面の整備充実を図ることで、個別最適・協働的な学びの充実や、情報活用能力の向上、学びの保障、働き方改革への寄与を目指す。
運用システムの共通化 【教育総務課】【学校教育課】	県内共通のシステム運用とアカウント付与により、校務の効率化と迅速なデータ分析等から、きめ細かな指導の実現を図る。
デジタルリテラシーの向上 【教育総務課】【学校教育課】	セキュリティポリシーをもとに、児童・生徒及び教職員のICTに係る取り扱いの適切な活用スキルの向上を図る。
学校内Wi-Fi環境の 充実 【教育総務課】【学校教育課】	学校内において、普通教室以外の場所でも、Wi-Fi環境が活用できるよう接続可能な範囲の拡充を図る。

（５）学校教材、図書の整備・充実

① 学校図書館の充実

取組項目	内 容
学校図書館の整備 【学校教育課】	学校司書の情報交換を促進し、学校図書館における本の整理や展示を効果的に行えるように努める。
学校図書館図書標準の向上 【教育総務課】	学校図書館充実のため、学校図書館図書標準の達成率向上をめざすとともに、蔵書の質の向上を図る。
新 学校図書館のデジタル化 【教育総務課】【学校教育課】	市立図書館や他校との今後の蔵書連携を鑑み、モデル校を設定して蔵書の電算化を図る。

② 教材や設備等の整備

取組項目	内 容
学校教材・備品の計画的な整備 【教育総務課】	学校教育環境の充実を図るため、各小中学校の要望に応じて必要な教材・備品を計画的に整備する。

◆ 数値目標 31

指標名	成果指標
学校司書の配置	全小中学校に配置 14 校



柳井市民憲章（やないのころ）

わたくしたちは、やさしく生きたい、
強く生きたい、穏やかに生きたいと願い、
ここに、やないのころを謳います。

海を照らす 朝日のように
未来を描く 燃える心

そんな やないを創りたい

さわやかな汗と 輝く笑顔
働く喜び 感じる心

そんな やないを求めたい

琴石の峰に 守られて
花と草木を 愛する心

そんな やないを育てたい

古人の 知恵の跡
豊かな文化 まっすぐな心

そんな やないを誇りたい

力を合わせ 大地に根をはり
共に語り 共に生きよう

平成十八年十一月十三日制定

柳井市民憲章（やないのころ）

まさにとうゆうせんとしてへきにだいす にしゅ
将東遊題壁 二首

にじゅうしちねん うんすいのみ
二十七年 雲水身

またしゆうをたずねて さんしんにむかう
又 尋 師 友 向 三 津

じうはんぼ まさにひなかるべし
児 烏 反 哺 応 無 日

わかるるにしのびんやほくどう すいはくのしん
忍 別 北 堂 垂 白 親

だんじころざしをたてて きょうかんをいつ
男 児 立 志 出 郷 関

がくもしなるなくんば またかえらず
学 若 無 成 不 復 還

ほねをうずむるなんぞきせん ふんぼのち
埋 骨 何 期 墳 墓 地

じんかんいたるところ せいざんあり
人 間 到 処 有 青 山

「将東遊題壁」僧月性